

インフルエンザ流行中

すっかり涼しくなり、朝晩は寒いくらいですね。10月半ばになりいつもならそろそろインフルエンザが流行してくる時期ですが今年は違います。8月下旬からインフルエンザ陽性者が増え始め、首都圏ではかなり増加、釧路管内も増えています。今回はインフルエンザに最新情報をお伝えします。

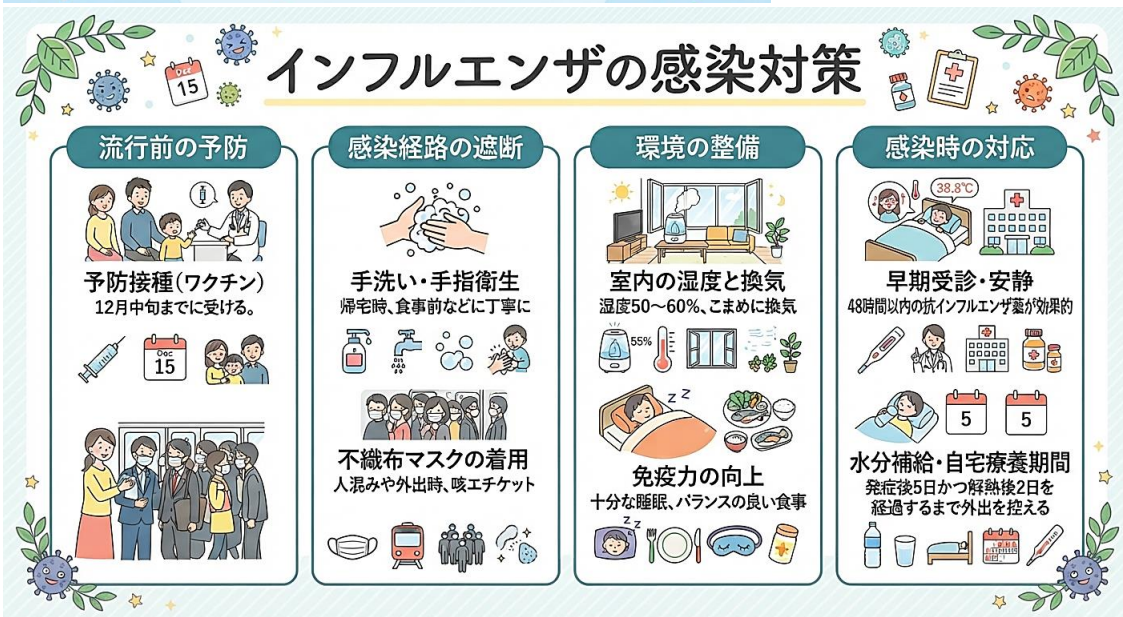
インフルエンザの特徴について



最新のインフルエンザ発生状況

8月末からインフルエンザA型が全国的に流行し首都圏では1か月以上早い流行期になりました。8月末以降の報告数を以下にお示しします。現在の流行はほぼA型です。

保健所	8/24 ~30	8/31~ 9/6	9/7~ 13	9/14~ 20	9/21~ 27	10/5~ 11
全国	6546	12299	20697	31428	42320	未発表
北海道	268	300	488	689	745	2675
札幌	47	97	162	216	167	965
帯広	17	10	14	6	12	141
釧路	9	20	26	27	24	78



治療薬について

インフルエンザ治療薬はのみ薬や吸入、点滴などありますがよく使われるのは内服薬です。ただし、治療薬の効果が期待されるのは発症から48時間以内(2日)に服用することで効果が得られます。

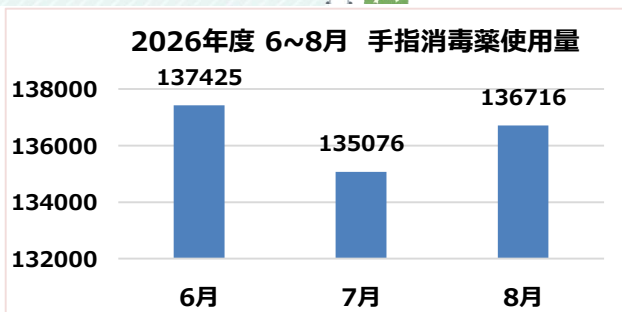
インフルエンザが流行中、手指消毒しっかりやりましょう！

インフルエンザワクチンの接種について

当院ではインフルエンザワクチンを10月1日から1月29日までかかりつけの外来・入院患者さんを対象に実施しています。外来受診時または入院病棟でご確認ください。

インフルエンザワクチンはより患いなくなるためのものではなく重症化を緩和する目的となります。またワクチンの効果はおおよそ5か月程度とされています。ワクチンは注射後約2週間程度経過すると効果が出てきます。

これらの状況を考えてワクチン接種の時期をご検討ください。



院長コラム

いよいよインフルエンザの時期になりました。ワクチン接種に加え、各種感染対策をとりましょう。まずは手洗い、うがいの励行、人混みの中でのマスク着用をお願いします。



感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は発熱、咳などの呼吸器症状がある方は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方のマスク着用は症状がなければ個人の判断にゆだねます。面会については病院HPをご参照ください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。